

ますな

VOL.118

令和元年7月1日号

目次

- P2 ■玉名市社会福祉協議会事業報告
- P3 ■玉名市社会福祉協議会決算報告
- P4 ■子どもデイサービス事業
- P5 ■ワークキャンプ事業
- P6 ■熱中症予防のために
- P7 ■第14回全国手話検定試験
 - 玉名市ボランティア連絡協議会加入団体募集
- P8 ■善意の寄附のご紹介
 - 親子育ちの応援学級

発行：社会福祉法人 玉名市社会福祉協議会
玉名市岩崎88-4玉名市福祉センター内
TEL：0968-71-0080 FAX：0968-71-0081
E-mail shakyo074-soumu@lake.ocn.ne.jp
URL <http://www.tamasha.jp>



この広報紙は、赤い羽根共同募金の
配分金を財源に発行しています。

夏休み子ども デイサービス事業

ワークキャンプ事業



平成30年度 玉名市社会福祉協議会事業報告

○福祉の心を育てるしくみづくり

地域の中で「ともに生きる力」を育む福祉教育の充実を図るため、小学校や中学校で福祉分野の学習に取り組む学校へ、当事者の講話や体験的な学習プログラムを計画し、児童や生徒が福祉についての理解と関心を深める機会を提供しました。また、包括支援センターでは、地域や職場、学校等で認知症サポーターの養成を進めるとともに、たまな認知症応援団養成講座を開催し、認知症の方やその家族を支援する活動の輪を広げる取り組みを行い、やさしい地域づくりに向けて応援者の育成に努めました。

ワークキャンプ事業では、福祉関係者や事業所と連携し、施設での体験的な学習の機会を提供するほか、参加者の小学生と民生委員と一緒に一人暮らし高齢者世帯を訪問する活動を取り入れるなど、地域との繋がりを高め、ボランティア活動のきっかけづくりに努めました。

地域福祉団体合同研修会では、地域福祉に関わる各種団体を対象に「地域ぐるみの子育て」をテーマに、地域ぐるみで子育てを温かく見守り、応援し、共に支え、子育てしやすい環境づくりを学ぶ場として開催しました。

これからも地域住民が相互に支え合う意識づくりと、人と人がお互いを理解し尊重し合うことができるよう、福祉教育を推進します。



○地域のニーズに応えるしくみづくり

認知症や精神の障がい等により判断能力が不十分な方々の地域での暮らしを支えるため地域福祉権利擁護事業の実施や法人として成年後見人等を受任するとともに、権利擁護に関するサービスや制度についての理解を促し、関係機関の連携を強化するため専門職のための勉強会の実施や市民向け講座を開催し制度の普及・啓発に努めました。また、包括支援センターでは、高齢者の人権や財産を守るために必要な援助や虐待の早期発見と防止に努め、関係機関と連携し、課題解決に取り組みました。

広報誌やリニューアルしたホームページを通して、わかりやすく最新の福祉情報の掲載に努め、ボランティア活動や地域の様々な活動の情報を収集・掲載し、社協事業や地域福祉活動への参加と理解を図っていく取り組みが必要です。

これからも誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、多様な福祉ニーズを的確に受けとめ、適切なサービス利用につながる情報提供や相談体制の充実を図るとともに関係機関との連携強化に努めます。

○支えあう地域のしくみづくり

地域で安心して暮らすことができるよう各行政区へ見守り活動を中心に地域の福祉活動を支える福祉協力員の設置に取り組みました。ともに支え合う地域づくりの啓発に努め、ふれあいネットワーク未設置校区の福祉活動をより一層促進するために、地域に働きかけその必要性和意義について、理解を求める取り組みが必要です。

大規模災害時に開設する災害ボランティアセンターを円滑に運営するために、住民参加による実践的な訓練に取り組みました。引き続き訓練を実施し、平常からの関係機関や団体とのネットワークの構築に努めます。

これからも地域住民が抱える多様な生活課題を解決していく支え合いの体制づくりと、日頃からの地域のつながりや住民主体による活動を支援します。



平成 30 年度 玉名市社会福祉協議会決算報告

■社会福祉事業（収入）

| 科 目 | (単位:円) |
|------------|-------------|
| 会費 | 7,133,000 |
| 寄付金 | 7,922,070 |
| 経常経費補助金 | 105,900,405 |
| 受託金 | 155,586,489 |
| 貸付事業 | 973,127 |
| 事業 | 33,026,210 |
| 介護保険事業 | 80,862,567 |
| 障害福祉サービス事業 | 11,775,870 |
| 受取利息配当金収入 | 1,024,701 |
| その他の収入 | 22,569,029 |
| 収入合計 | 426,773,468 |

(支出)

| サービス区分 | (単位:円) |
|--------------|-------------|
| 法人運営事業 | 159,284,519 |
| 共同募金配分金事業 | 8,638,265 |
| 受託運営事業 | 45,356,770 |
| 介護保険事業 | 81,533,728 |
| 資金貸付事業 | 865,908 |
| 障害福祉サービス事業 | 10,254,302 |
| 指定管理施設管理運営事業 | 144,162,846 |
| 支出合計 | 450,096,338 |
| | △23,322,870 |
| 前期末支払資金残高 | 72,697,357 |
| 当期末支払資金残高 | 49,374,487 |

■公益事業（収入）

| 科 目 | (単位:円) |
|-------------|------------|
| 受託金 | 61,700,151 |
| 介護保険事業 | 14,570,000 |
| その他の活動による収入 | 1,762,200 |
| 収入合計 | 78,032,351 |

(支出)

| サービス区分 | (単位:円) |
|------------|------------|
| 包括支援センター事業 | 72,726,763 |
| 支出合計 | 72,726,763 |
| 当期資金収支差額 | 5,305,588 |
| 前期末支払資金残高 | 12,680,775 |
| 当期末支払資金残高 | 17,986,363 |

令和元年度

子どもデイサービス 参加者募集

子どもたちが様々な体験や異世代間のふれあいを通して、人へ寄り添う気持ちや思いやりの大切さを学び、自らの心を満たし成長していく場を提供することを目的とし、子どもデイサービスを実施します。



■天水会場

日 時: 8月5日(月)～8月7日(水)
9:00～16:00

場 所: 天水市民センター

■岱明会場

日 時: 8月20日(火)～8月22日(木)
9:00～16:00

場 所: 岱明ふれあい健康センター

対 象: 玉名市在住の小学校1年生～3年生
参加費: 1,500円 定 員: 各会場30名

お問合せ先

各開催会場の支所へお問合せください。
天水支所: 82-3737 岱明支所: 57-4141

申込期間: 7月1日(月)～7月17日(水)
9:00から17:00まで
(日曜祝日除く)

※土曜日の受付は玉名市福祉センターのみ行います。

※申込期間終了後、参加希望者が定員を超えた場合は、抽選によって参加者を決定いたします。

抽選日時: 7月18日(木) 18:00～
抽選場所: 岱明ふれあい健康センター

抽選方法: 各会場とも申込み番号による抽選とし、
定員に達した時点で終了となります。



同時募集

子どもデイサービスにご協力いただけるボランティアを募集します。
子どもデイサービスボランティア募集の詳細は玉名市社協各支所で配布、
又はホームページでご覧いただけます。

お申込み先

玉名市社会福祉協議会の各支所で受付いたします。

玉名支所

玉名市岩崎88-4 TEL 73-9050
玉名市福祉センター内

岱明支所

岱明町中土1022 TEL 57-4141
岱明ふれあい健康センター内

横島支所

玉名市横島町横島3923 TEL 84-2228
横島総合保健福祉センター内

天水支所

玉名市天水町小天7237-1 TEL 82-3737
天水市民センター内

令和元年度 ワークキャンプ参加者募集



「防災体験学習」小学生(4年生~6年生)向け
地震が起きたときに役立つ炊き出しや防災グッズなど防災体験学習を行います。

プログラム
No. 1 日時: 7月26日(金)
9:00~16:00(予定)
場所: 岱明ふれあい健康センター
募集定員: 10名
募集期限: 7月19日(金)まで

「福祉の職場体験学習」

福祉施設を利用されている方とのふれあいを通して、福祉や福祉施設について学びます。

中学生・高校生向け

プログラム
No. 2 日時: 7月31日(水)
9:00~16:00(予定)
場所: 社会福祉法人 浩風会 岱山苑
募集定員: 10名
募集期限: 7月24日(水)まで

高校生・大学生・社会人向け

プログラム
No. 5 日時: 8月5日(月)
8:30~17:00(予定)
場所: 社会福祉法人 きらきら
募集定員: 5名
募集期限: 7月29日(月)まで

プログラム
No. 3 日時: ①8月2日(金)
②8月16日(金)※2回実施
8:30~15:30(予定)
場所: 玉名市社協たまっ子らんど(子育て広場)
募集定員: 各5名
募集期限: ①7月26日(金)まで
②8月9日(金)まで

プログラム
No. 6 日時: 8月7日(水)
8:30~16:00(予定)
場所: 社会福祉法人 若葉会 若葉作業所
募集定員: 5名
募集期限: 7月31日(水)まで

プログラム
No. 4 日時: 8月20日(火)
9:00~16:00(予定)
場所: 社会福祉法人 天恵会 有明ホーム
募集定員: 10名
募集期限: 8月13日(火)まで

プログラム
No. 7 日時: 8月8日(木)
9:00~16:00(予定)
場所: 社会福祉法人 玉医会 たまきな荘
募集定員: 10名
募集期限: 8月1日(木)まで



※日曜日は受付しておりません。土曜日(9時~16時)は玉名市福祉センターでのみ受付します。
各支所での受付は7月1日(月)開始となります。
※募集は定員になり次第締め切ります。

お問合せ・お申込み先

社会福祉法人 玉名市社会福祉協議会
玉名支所 TEL 73-9050 岱明支所 TEL 57-4141
横島支所 TEL 84-2228 天水支所 TEL 82-3737



熱中症予防のために

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調整機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

熱中症について正しい知識を身に着け、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う

重症になると

- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い



予防のために

室内では…

- ▼扇風機やエアコンで温度を調節
- ▼遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ▼室温をこまめに確認

外出時では…

- ▼日傘や帽子の着用
- ▼日陰の利用、こまめな休憩
- ▼天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

からだの蓄熱をさけるために

- ▼通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ▼保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、体を冷やす

こまめに水分補給する

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液（水に食塩とブドウ糖をとかしたもの）などを補給する。



熱中症の方を見かけたら

涼しい場所へ

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難させる

からだを冷やす

衣類をゆるめ、からだを冷やす（特に、首回り、脇の下、足の付け根など）

水分補給

水分・塩分、経口補水液などを補給する

自分で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

ご注意

- 暑さの感じ方は、人によって異なります
その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。
- 高齢者や子ども、障がい者・障がい児は、特に注意が必要です。
・熱中症患者のおよそ半数は 65 歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。
・子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので、気を配る必要があります。
- 節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようにしましょう。
気温や湿度の高い日には、無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使いましょう。

第14回 全国手話検定試験

試してみませんか？
あなたのコミュニケーション能力！
複数受験が可能です！！（ただし、準1級と1級はできません。）

| 試験レベル | 5級 | 4級 | 3級 | 2級 | 準1級 | 1級 |
|--------|---------------------|---------------------|-------------------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| 試験実施日 | 2019年10月12日(土) | | 2019年10月13日(日) | | 2019年10月19日(土) | |
| 実施会場 | 47都道府県(54会場) | | 45都道府県(50会場) | 44都道府県(49会場) | 27都道府県(29会場) | |
| 試験内容 | 実技試験のみ | | | 実技・筆記試験 | | |
| 受験のめやす | ・手話学習： 6ヵ月くらいの方 | ・手話学習： 1年くらいの方 | ・手話学習： 1年半くらいの方 | ・手話学習： 2年くらいの方 | ・手話学習： 2年半くらいの方 | ・手話学習： 3年くらいの方 |
| | ・単語数： 約300～400程度 | ・単語数： 約800～900程度 | ・単語数： 約1,200～1,400程度 | ・単語数： 約2,100程度 | ・単語数： 約2,600程度 | ・単語数： 約3,500程度 |
| 受験料 | 一般 | 3,780円 | 4,320円 | 4,860円 | 6,480円 | 7,560円 |
| | 小・中学生 | 2,160円 | 2,700円 | 3,240円 | 5,400円 | 6,480円 |

◆申込み方法

- ①インターネット（Webサイト）からの申込み
- ②コンビニエンス・ストアの端末機を利用した申込み
- ③郵送での申込み

◆申込み期間

令和元年8月12日(月・祝)まで

◆資料請求

令和元年7月31日(水)まで

社会福祉法人 全国手話研修センター 全国手話検定試験事務局

〒616-8372 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4 TEL075-871-9741 FAX075-873-2647

*ホームページからも取り出すことができます。URL <http://www.com-sagano.com/>

*全日本ろうあ連盟都道府県団体、または全国手話通訳問題研究会にお問合せください。

ボランティアの輪を広げてみませんか？

玉名市ボランティア連絡協議会 加入団体募集

ボランティア連絡協議会は、ボランティアグループ相互の理解と協力を密に連帯を図り、ボランティア活動の輪を広げることを目的に設立され、多種多様なボランティアが得意なことを出し合いながら活動されています。

ボランティア連絡協議会に加入し、ボランティアの輪を広げてみませんか。

福祉レクリエーション大会

今年で24回目となる福祉レクリエーション大会は、障がいのある方やない方、小中高生が一緒になって、わきあいあいと仲良くなり、健康増進や福祉の向上を目指して開催するレクリエーション大会です。



〈競技種目頭上ボール運びの様子〉



〈演芸会で血液ガツガツを踊る様子〉



〈玉名市ボラ連総会の様子〉

毎年総会を開催しています。今年は講演会で、和水町吉地の里づくり協議会会長の小山暁氏より『走り続けた92年！日本マラソンの父「金栗四三」』をテーマにご講演いただきました。

ボランティア連絡協議会へ視察研修



〈八代市ボラ連との情報交換会の様子〉



〈文化交流で横島潟担い節を披露〉

会員の資質向上や先進地視察を目的とした研修を行っています。昨年度は八代市ボランティア連絡協議会と情報交換会と交流を目的に実施しました。文化交流として、横島潟担い節を披露し、情報交換会では活動中の悩みや活動してよかったことなど、グループに分かれて話しをしていただきました。参加者からは、「八代市のボランティアの方と話ができてよかった。」「八代市の方にも玉名市に来ていただきたい」などの感想がありました。

善意の寄附のご紹介

〔令和元年5月1日〕令和元年5月31日受付まで

次の方々から社会福祉協議会にご寄附いただきました。ご厚意に感謝いたしますとともに、玉名市の福祉の充実のために大切にに使わせていただきます。
(敬称略・順不同)

【一般寄附】

- 森 次男
- 有明地域難病患者会 むつごろう会

………《香典返し》………
次の方々から社会福祉協議会に、香典返しにかえてご寄附をいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、社会福祉の推進のためにより一層努力いたします。
(敬称略・順不同)

- 〈玉名町地区〉
 - 大原 安枝 (亡夫 照博)
 - 荒木 隆信 (亡父 哉)
 - 満原 裕治 (亡母 ハルエ)
 - 塚本 房子 (亡夫 俊一)
 - 竹内 方茂 (亡母 妙子)
 - 坂井 英爾 (亡母 満子)
 - 小川 フミ子 (亡夫 治雄)
 - 前田 恒人 (亡妻 志美)
- 〈築山地区〉
 - 斗山 紀久雄 (亡母 ナツエ)
 - 吉田 敏彦 (亡父 國彦)
 - 久保田 昭 (亡母 壽美子)
- 〈滑石地区〉
 - 芦村 由美子 (亡夫 鎮生)
 - 畠田 義光 (亡父 幸人)
- 〈伊倉地区〉
 - 津川 雅年 (亡叔母 朝野)
 - 〈八嘉地区〉
 - 高見 晋 (亡母 珠枝)
 - 森田 邦治 (亡母 八重子)
 - 〈梅林地区〉
 - 廣瀬 計 (亡母 ヨシ子)
 - 早上 正臣 (亡妻 ひとみ)
 - 〈玉名地区〉
 - 黒田 シズ子 (亡夫 良一)
 - 〈月瀬地区〉
 - 宮川 孝一 (亡母 フミエ)
 - 高木 裕子 (亡父 古閑健郎)
 - 〈石貫地区〉
 - 小山 明人 (亡妻 ミエ子)



- 〈睦合地区〉
 - 松野 眞治 (亡母 須美子)
 - 〈大野地区〉
 - 清田 佐恵子 (亡夫 晃)
 - 谷口 俊子 (亡母 池田リツ子)
 - 境 エミ子 (亡夫 弘資)
 - 中川 理實子 (亡母 アサコ)
 - 〈高道地区〉
 - 大野 ヤスエ (亡子 洋一)
 - 〈鍋地区〉
 - 石田 千秋 (亡母 シゲエ)
 - 〈横島地区〉
 - 荒野 尾昭子 (亡夫 三喜)
 - 畠本 志保子 (亡母 ミドリ)
 - 〈玉水地区〉
 - 早高 良子 (亡夫 敬次郎)
 - 林田 頼子 (亡夫 悟)
 - 〈小天地区〉
 - 小川 裕 (亡父 孝幸)
 - 〈合志市〉
 - 大倉 悦子 (亡父 三次勇介)



親子育ちの応援学級

子どもの発達に気がかりのある保護者や家族の方を対象として、子どもへの関わり方の振り返りと心の姿勢を学ぶ『応援学級』を開催します。

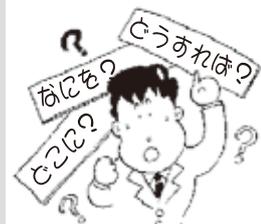
- 対象者 玉名市にお住まいで、発達に気がかりのある小学生位までのお子様がいる保護者または家族の方
- 定員 30名程度(申込先着順)
- 会場 玉名市福祉センター2階 会議室B
- 講師 九州AST気功クリニック 三浦 佑子 氏
- 申込み
申込期限は、各開催日の5日前までとなります。
参加申込書(社協ホームページ)にご記入のうえ、社会福祉協議会へFAXまたはお電話でお申込みください。

●開催日と内容

- ▶ 講話(70分)と座談会(50分)
- ▶ 時間は全て10時~12時です。

| 開催日 | テーマ |
|-----------|---------------------------|
| 7月17日(水) | はじめの一步 ~あなたの思う「親」って?~ |
| 8月21日(水) | 親子のキズナ ~子どもを愛で包み込むために~ |
| 9月21日(土) | 子どもとの関わり方I ~言葉かけ編~ |
| 10月16日(水) | 子どもとの関わり方II ~行動編~ |
| 11月13日(水) | 仲間と支え合う子育てへ |

玉名市社会福祉協議会 各種相談事業



無料法律相談

- ◆ 開設日 毎月第3木曜日 14時~16時
- ◆ 場所 玉名市福祉センター
- ◆ 連絡先 TEL711-0080
- ※事前予約が必要です。
- ※初めての利用の方に限らせていただきます。

心配ごと相談所

- ◆ 開設日 毎月第1木曜日 13時30分~15時30分
- ◆ 場所 玉名市福祉センター
- ◆ 連絡先 TEL711-0080
- ※開設日以外でも随時、相談をお受けします。お気軽にご相談ください。